



# ヘイトは止められる

アクションのためのツールキット

# NCLR

# なぜこのことが重要なのか

私たちは、ヘイトを、社会の周辺部の少数集団の中で孤立したものであると考えたいと思っています。ヘイトを、私たちの日常生活やコミュニティから遠く離れたものであると考えているのです。誰もが慣れた衣服や象徴で覆われたヘイトの声や、忌み嫌うような言葉の噴出に、私たちは直面しています。しかし、ヘイトはそれらよりはるかに巧妙なものです。ヘイトは私たちの中に存在し、認識されないことが頻繁にあるのです。ヘイトを言葉に表す人は、時にはビジネススーツを着て、穏やかに話します。彼らは、私たちの感性を強く引きつけるような統計を引用し、私たちに恐怖で苦しめるようなコードワード（隠語）を使います。彼らの多くは、「愛国者」であり「真のアメリカ人」であると自称しますが、隣人たちに不信感の種をまき、友人たちに警告します。

ヘイトは、検証されないまま、善良な人々の中に憤りと敵意を生みだします。ヘイトは、暴力を助長し、自警団に権限を与える可能性もあります。さらに、ヘイトは正義を破壊し、人間の尊厳を否定します。ヘイトは社会を分断します。ヘイトは正当な手段を破壊し、自警行為と暴力を正当化します。ヘイトは私たちの人間性を傷つけ、国民としての存在を脅かします。ヘイトは、私たち全員を傷つけます。

この10年間、ヘイトは新たな居場所を見つけてきています。インターネットで組織され、移民論争において醜悪な才能を表してきています。ヘイト集団と自警組織は、公然と計画的に、移民を悪者に仕立て上げ、移民が犯罪や病気や国家転覆をはかるといった誤った提唱をしています。ラジオやテレビのトークショーの司会者は、彼らのレトリックをますます繰り返し、夜のニュースで報道されています。

反名誉毀損連名 (ADL) ——ヘイト集団が白人至上主義やヘイトやステレオタイプを促すために、移民との衝突をどのように利用しているかを検証しています——は、主流の公開討論会において、こうしたヘイトスピーチが定着しつつあることを憂慮しています。「ヘイト・サイトから夜のニュース番組に至るまで、政治家やオピニオン・エリートの口から、夕食のテーブルでも、酷似

したレトリックが発せられていることを、懸念しています。」と、ADLのステイシー・バーデットは述べています。

ヘイトの隠語は、歴史的には、個人や集団が過激な行動を正当化するために使ってきたものです。彼らは「より大きな公益」が危機に瀕しているという主張をしてきたからです。ある集団が「劣っている」とラベリングされることによって、人間性を大いに奪われた場合、標的となった集団は非難され、その集団以外の人々は正誤の規範を保留するようになります。ですから、ラテンアメリカ人へのヘイトクライムがこの4年間で35パーセント増加していることを示すFBIによる統計結果は、驚くことではありません。また、「南部貧困法律センター」(SPLC) (注1)によると、ラテンアメリカ人を標的とするヘイト集団の数は、2000年から48パーセント増加しています。

「このようなヘイト集団が現実には激増している背景にある原動力は、反移民を宣伝するという変化です。今や誰もが、(移民問題について?) 勧誘しています。それがヘイト集団を増加させている理由です。ほとんどそのことだけです。」と、SPLCのヘイディ・ベイリッヒは述べています。

このツールキットは、あなたのコミュニティでヘイトが根を下ろしている場所を認識し、それを排除することをコミュニティに知らせる助けとなるように開発されました。ツールキットには、ビデオやレッスン計画、概況報告書、その他のツールが収録されていて、それらは移民論争で使われる隠語や、隠語を存続させるために組織されたヘイト集団、隠語を繰り返すメディアや政治家を明らかにするのを助けるものです。ヘイトには、公共の政策論争での居場所はありません。私たちのコミュニティのどこにも、ヘイトの居場所があってはならないのです。

(注1)「南部貧困法律センター」は1971年に設立され、寛容教育プログラム、白人至上主義への法的勝利、ヘイト集団の監視は世界的に知られている。

# このキットの利用法

これらの教材は、様々な指導者が様々な聴衆に用いるためのものです。内容は、広範な議論に適した一般的なものです。これらの教材が利用できるのは、以下のような場所です。

- ・ コミュニティ組織
- ・ 学校のグループ
- ・ 宗教上の集まり
- ・ 公会堂での集まり
- ・ 地域団体
- ・ ブック・グループ

本キットの教材は、[www.WeCanStopTheHate.org](http://www.WeCanStopTheHate.org) というウェブサイトの手引きとなることを意図しています。そのウェブサイトには、ヘイト集団やヘイト集団の代表者たち、彼らが用いる隠語、メディアに現れる頻度についての情報を紹介するビデオや、他の資料があります。また、ヘイトクライムやヘイトスピーチ、過激な集団のテレビ出演、彼らの言葉や戦略を反映する政治的キャンペーンの方法の例の最新情報も収録しています。

こうしたウェブサイトに加えて、次のセクションは、移民論争でヘイトに関する議論をあなたが導く助けになることを意図しています。また、個人や団体がどのように行動できるかというアイデアも収録しています。あなたは、こうしたビデオを見るための会合を企画したり、議論を進めたり、個人あるいはグループとして行動する計画を起こしたいと考えるかもしれません。本キットに収録したアイデアは、あなた自身のアイデアを生み出せるという期待をもって、会話を始める助けとなることを意図しています。

最後に、このツールキットの手引きとして、移民が議論のテーマになった時に、問題に取り組むのに役立つ教材も収録しています。議論する際のヘイト集団と彼らの影響に関する情報に加えて、これらの教材は移民についての作り話と事実を簡潔に扱っていて、アメリカ合衆国における移民の歴史を概説しています。また、「ララサ全国協議会」(NCLA)に関する情報も紹介していて、それはこのツールキットの予備学習となり、さらに掘り下げた情報を知りたい人のための資料一覧もあります。

# あなたにできること

## 1分間でヘイトに抵抗する声をあげてください

◆[www.WeCanStopTheHate.org](http://www.WeCanStopTheHate.org) のサイトに行って、ケーブルテレビ局が責任をもって放送時間を使い、ヘイトスピーチを繰り返すのを止めるよう手紙を出してください (CNN や MSNBC、FOX へ手紙を送るためのアクション・ツールを利用します)。そのサイトで、投稿された新しい情報を受け取れるように、「最新の」ページを登録してください。あなたは、毎日あるいは毎週受け取る方法を選択できます。

<http://www.WeCanStopTheHate.org/outrage> の RSS アイコンをクリックしてください。

◆連絡をとるために、[www.WeCanStopTheHate.org](http://www.WeCanStopTheHate.org) にリンクを送信してください。

◆多様な論説や記事で使われている移民およびラテンアメリカ人あるいはいずれかに関する法的かつ事実の誤りを論駁する正確な情報を受け取るために、〇〇に登録してください。

◆<http://www.fairimmigration.org/petition> で、アメリカを共に確立するための誓約に署名し、分断政策を拒否してください。

## 5分間で次の言葉を学習し、拡散してください

◆『アメリカの移民の遺産』

このビデオを視聴して、旧移民と彼らのコミュニティへの対処に関する歴史を学んでください。私たちの過去から何を学ぶことができるのでしょうか。今日の社会との類似はありますか。次のリンクを友人に転送してください。

◆『疑わしい代弁者』

移民論争に入りこんでくるヘイト集団や自警団について、「南部貧困法律センター」から学ぶために、このビデオを視聴してください。このような人々が放送される際に、メディアは彼らをどのように認識していますか。あるいは認識していませんか。あなたの友人に次のリンクを転送してください。

([http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/suspect-spokespeople\\_video](http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/suspect-spokespeople_video))

◆ヘイトスピーチを繰り返すことにおけるメディアの役割。移民について異常な、しばしば不正確な情報を流すケーブル・ニュースの番組を見るために、「メディア・マター」のビデオを見てください。均衡のとれた正確な情報を流すことを保証すべきであるテレビ局の報道責任は何でしょうか。友人に次のリンクを転送してください。

([http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/fear\\_and\\_loathing\\_in\\_prime\\_time](http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/fear_and_loathing_in_prime_time))

◆投票してください！ ユーチューブで動画を見ると、すぐ下にボタンの数が見えるでしょう (Digg, Facebook, MySpace など)。これらのボタンのどれか、あるいは全部をクリックして、多くの人、時には数千人の人に動画を拡散しましょう！ 例えば、Digg をクリックすると、digg.com の動画ランキングを上げることができ、さらに多くの人が見聴できるようになります。Facebook や MySpace で、知り合いの人と動画をシェアすることもできます。もし、こうした SNS のメンバーでない場合は、1分しかかからないのですから、登録すべきでしょう。

## 10分間で、ヘイトと不寛容が広がっていることを学ぶ

◆ヒスパニック系移民や移民と見なされているコミュニティを敵視するために使われている言葉やメッセージを特定するために、「ヘイトを意味する隠語」を監視



してください。卑劣な人種差別的・文化的恐怖や偏見を訴えるため、あるいは、個人の権利や家族の価値、経済、国家の価値に対して過酷で、侵害する行動を正当化するために、どんな言葉が使われているか、調べてください。  
 ( [http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/code\\_words\\_of\\_hate\\_video](http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/code_words_of_hate_video) )

◆『討論における隠語』という手引き書をダウンロードしてください。  
 ( <http://www.WeCanStopTheHate.org/uploads/FSCoDeWordsDebate-FNL.pdf> )

◆多くの反移民集団の関係や、白人至上主義とヘイトと彼らの結びつきを調べるために、『ベールの後ろに』を視聴してください。この作品には、「南部貧困法律センター」の調査の概要が収録されています。  
 ( [http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/behind\\_the\\_veil\\_americas\\_anti\\_immigration\\_network](http://www.WeCanStopTheHate.org/videos/behind_the_veil_americas_anti_immigration_network) )

◆アメリカ合衆国における反移民ネットワークに共感を示しているジャーナリストや選出議員、市民運動や労働運動の指導者を支援しているユナイテッド・アメリカ

の『フェア・ファミリー・ツリー(正当な(汚れない?)家系)』キャンペーンとの関係について、もっと学んでください。  
 ( [http://campaignforaunitedamerica.org/index.php?/about/updates/fair\\_map](http://campaignforaunitedamerica.org/index.php?/about/updates/fair_map) )

## ヘイトと不寛容に抗議する行動的な協力者になる

◆移民論争を妨害する要注意代表者やヘイト集団や自警集団が何者であるかを知ってください。

自警団やヘイト集団と関係のある代表者のリストとして、『メディア不正』を調べてください。  
 ( <http://www.WeCanStopTheHate.org/malpractice> )

移民問題を利用している活動的なヘイト集団のリストの中で、SPLCは次の集団を特定しています。  
 ( <http://www.splcenter.org/intel/map/type.jsp?DT=27> )

州/市	グループあるいはグループの支部
アリゾナ州/シエラビスタ	アメリカ国境パトロール
カリフォルニア州/ハンティントン・ビーチ	移民改革カリフォルニア同盟
カリフォルニア州/サクラメント	Save Our State
カリフォルニア州/サンバーナーディーノ	Save Our State
カリフォルニア州/サンタ・クララ	Save Our State
カリフォルニア州/シャーマン・オークス	American Patrol/Voice of Citizens Together
コロンビア州/ボウルダー	国境なきレスキュー
ワシントンDC	アメリカ移民改革財団
イリノイ州/シカゴ	Save Our State
ミシガン州/ペトスキー	社会契約プレス
ネバダ州/ヘンダーソン	ネバダ移民パーティー
ニューヨーク	Save Our State
テキサス州/リビングストン	国境監視団
バージニア州/モントレイ	アメリカ移民規制財団 移民を規制するアメリカ人

S P L Cが特定した過激な移民排斥主義集団のリストとして、付録Aを参照してください。これらのグループは、「移民政策に異を唱えているだけではなく、常に移民を個人的に攻撃している」と、S P L Cは述べています。彼らの一部は、白人至上主義の概念や集団や個人と緊密な関係をもっています。

## あなたの地域のメディア(新聞、ラジオ、テレビ報道)を監視してください

◆報道は一面的ではありませんか？ テレビ局や新聞社に手紙を出して、この問題について視聴者を啓蒙できるようなゲストや代弁者を提案してください。

◆テーマの専門家として、ヘイト集団や自警団のメンバーを出席させていませんか？ もしそうである場合は、テレビ局や新聞社に手紙を出して、報道のバランスをとるように、彼らを登場させ続けるなら、少なくともこうした人とその交友関係を適切に特定するよう求めてください。手紙の例として、付録Bを参照してください。

◆広告代理店はヘイトの隠語を使っていませんか？ ラジオやテレビの番組の放送・放映中に広告を出している会社に手紙を送り、彼ら資金提供しているものが何であるかを知ってもらってください。

## 議員や候補者が移民についてどのように考えているのか、監視してください

移民に不利になるような作り話や誤った情報や公然とした敵意が、ラジオやテレビの広告、メールといった電子媒体によって拡散されることがあります。大統領選挙では、どちらの政党もこの問題に関する市民との会話に進んで参加しているようですが、上院議員、下院議員、地方議員レベルではそうであるとは限りません。一線を越えるような選挙情報に出会った場合には、次のようにしてください。

- ◆ 候補者や政党あるいは政治団体に対して、彼らが、どんなコミュニティとも敵対しないという実行性のある規則を採用するよう求める手紙を書いてください。
- ◆ あなたが候補者のフォーラムに参加する場合は、候補者に、敵対戦略を利用しないという公約を求めてください。
- ◆ 不寛容を拡散するような選挙情報のコピーやリンクやリファランスを、  
[info@WeCanStopTheHate.org](mailto:info@WeCanStopTheHate.org) に転送してください。ラジオ広告とテレビ広告については、候補者や政党の広告がオンエアされる局や日付を必ずおぼえておいてください。

## 移民論争を通して恐怖心やヘイトを宣伝するのに利用されている作り話や誤った情報に異議申し立てできるように、学習してください

移民について拡散されている「作り話トップ5」と、摘発する必要のある事実について学習してください。

([http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/myths\\_v\\_facts#myth1#myth1](http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/myths_v_facts#myth1#myth1)) 付録Cに、他にも有効な資料と情報を収録しています。

## 寛容の価値とヘイトの弊害についての議論を企画してください

- 家族
- 友人
- コミュニティ組織
- 地域の学校
- 町会
- 教会
- ブック・グループ



以上のセクションで述べた教材やビデオを使って、会話を始めましょう。

付録Dには、いくつかのアイデアやディスカッション・ガイド事例を収録しています。会話の一環として、相手がヘイトに抗議するために、1分間、5分間、あるいは10分間かけるよう求めてください(このセクションの初めに紹介したアクションを参照してください)。あるいは、現状をもっと学習し、他者の学習を助け、メディアの説明責任を保持することによって、あなた自身がヘイトや不寛容に対抗するパートナーの一人になってください。



**力を合わせれば、  
ヘイトを止めることができます！**

## 付録A

# 過激な移民排斥主義集団

次に挙げるのは、「過激な移民排主義者」集団とみなされている集団のリスト（「南部貧困法律センター」が作成した 2007 年情報報告）です。彼らは移民政策よりも個々の移民を標的にしています。集団は、知られている地域ごとにリストアップされていて、知られていない支部をもつ州全体のユニットである集団の所在地は、州の名称のみによって指定されています。情報プロジェクトがヘイト集団としてリストアップしたヘイト集団には、アステリスクをつけてあります。詳しい情報は <http://www.splcenter.org/intel/intelreport/article.jsp?sid=413>. (URL) を見てください。

\*以下、団体名は省略してあります。

アラバマ州 (3)	ネバダ州 (7)
アリゾナ州 (19)	ニューハンプシャー州 (1)
アーカンソー州 (1)	ニュージャージー州 (4)
カリフォルニア州 (25)	ニューメキシコ州 (2)
コロラド州 (7)	ニューヨーク州 (3)
コネチカット州 (1)	ノースカロライナ州 (2)
フロリダ州 (4)	オハイオ州 (2)
ジョージア州 (3)	オクラホマ州 (4)
イリノイ州 (4)	オレゴン州 (4)
インディアナ州 (2)	ペンシルバニア州 (6)
アイオワ州 (2)	ロードアイランド州 (1)
カンザス州 (3)	サウスカロライナ州 (1)
ケンタッキー州 (1)	サウスダコタ州 (1)
メイン州 (1)	テネシー州 (2)
メリーランド州 (1)	テキサス州 (13)
マサチューセッツ州 (2)	ユタ州 (1)
ミネソタ州 (1)	バージニア州 (1)
ミシシッピ州 (1)	ワシントン州 (2)
ミズーリ州 (3)	ワイオミング州 (1)
ネブラスカ州 (2)	



## 付録 B

# テレビ局への手紙の例

[名前]

[タイトル]

[テレビ局の名称]

[住所]

[シティ、州、郵便番号]

[挨拶文]

私は、よく知られている自警団やヘイト集団の代表者がヘイトスピーチを広めていることと、貴局が共犯関係にあることについて、深く憂慮していることを伝えたいと思います。貴局の[番組タイトル]では、よく知られている自警団やヘイト集団の[出演者の名前]に意見発表の機会を提供しています。貴局の司会者やコメンテーターは、こうした集団の代表者という彼らの立場を認識していませんし、異議を唱えてもいません。

我が国の崩壊した移民システムは、深刻な政治的問題であり、私および合法的に関心を寄せている多くのアメリカ人は、解決策を見出したいと考えています。明確にさせていただきたいのですが、私は、国境を守ることに関心をもつ人全てがヘイト集団であるとは考えていません。しかし、貴局が、移民論争において自警行為や白人至上主義、さらには暴力を支持する個人や組織にマイクを向けることは、不適切であり攻撃的なことです。番組で、司会やコメンテーターが、移民問題について話す人の背景を調査もせず明らかにもしないことは、どんな理由があっても許されることではありません。

ヘイトスピーチは、アメリカ合衆国のヒスパニックに大きな打撃を与えています。彼らのなかには勤勉なアメリカ市民や合法移住者もいます。米国司法省は、今年、全国のラテンアメリカ人に対するヘイトクライムが 23 パーセント上昇し、カリフォルニア州では2倍になったと報告しています。「南部貧困法律センター」と「名誉毀損防止同盟」は、数十件におよぶラテンアメリカ人（彼らの多くは合衆国市民）への暴行が、反移民を唱える人々が起こしたものであることを立証しています。このような犯罪の多くは報告されないこともあります。

私は、このような「専門コメンテーター」を出演させないようにすることを強く訴えるものです。さらに、貴局のトーク番組が、司会者やコメンテーターにヘイトを意味する隠語を使うことを禁じる手段を講じることを強く訴えます。このようなレトリックは、見過ごされるべきではありません。ヘイトスピーチは、貴局において合法的な役割はありません。移民問題は、ある集団全体を悪者に見立てることなく、合法的かつ徹底的に調査されうるものです。

以上の緊急の懸念に注意を向けてくださったことに感謝します。

[あなたの名前あるいはあなたの組織の名前]

# 追加資料

## 移民論争を巧妙に操作することによるヘイトの増大に関する資料

### ◆ヘイトを表す隠語

アメリカ史において、特定の民族集団や宗教集団やラテンアメリカ人を非難する広範なキャンペーンに先立つ大規模な公民権への蛮行は、事実、ごく最近のことに過ぎません。次の文書をダウンロードしてください。

([http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/the\\_case](http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/the_case))

### ◆ラテンアメリカ人へのヘイトクライムの増加、2008年

最新の「FBI ヘイトクライム統計報告」によると、2004年以降、ヒスパニックへのヘイトクライムが着実に増加していて、犠牲者の数は25パーセント増加しています。次の文書をダウンロードしてください。

(<http://www.WeCanStopTheHate.org/uploads/FSHateCrmAgnLatinos08-FNL.pdf>)

### ◆ヘイトと過激派集団

この事件簿は、アメリカ合衆国にいるヒスパニックに向けたヘイトスピーチの最前線にいる(SPLCによって指定されている)ヘイト集団あるいは過激派集団をリストアップしています。こうしたグループの代表者の多くは、愛国的なテレビ番組に頻繁に、問題にもされずに出演しています。次の文書をダウンロードしてください。

(<http://www.WeCanStopTheHate.org/uploads/FSMediaMalpractice08-FNL.pdf>)

### ◆メディアによる過誤

アメリカにおける移民について、均衡のとれた報告をする際に、あまりにも多くの報道機関が私達を失望させています。テレビ局のニュース番組、特にケーブル・ニュースは、ヘイト集団や過激な移民排斥主義者や自警団の資質や歴史を公表しないまま、彼らに関する反移民の

「代弁者」がかなりの時間出演することに荷担していません。次の文書をダウンロードしてください。

(<http://www.WeCanStopTheHate.org/uploads/FS-MediaMalpractice08-FNL.pdf>)

## 移住と移民についての作り話や誤った情報に対処する

◆今回のキャンペーン・シーズンの移民に関する作り話  
トップ5: 移民の解釈を終わらせる——紛れもない事実  
(アメリカ移民弁護士連合から)

[http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/myths\\_v\\_facts#myth1](http://www.WeCanStopTheHate.org/site/page/myths_v_facts#myth1)

◆移民による経済的影響

<http://immigration.server263.com/images/File/factcheck/EconomicsofImmRe-link2-12-08.pdf>

◆なぜ彼らは合法的に来ないのか?

<http://www.immigrationpolicy.org/images/File/factcheck/WhyDontTheyGetInLine03-08.pdf>

◆アメリカ合衆国における移民の歴史

<http://migrationinformation.org/profiles/display.cfm?ID=283>

◆NCLRに関する真実—NCLRが批判に答える

<http://www.nclr.org/content/viewpoints/detail/42500>

## FAQ

<http://www.nclr.org/section/about/mission>

## 他の資料

### NCLRの2007年デモクラシー・アクション：NCLR会員のための効果的なコミュニケーションと支援、市民としての関与戦略の推進

### それらに対処するための主要な問題と資料

地域や州、連邦政府が取り組んでいる移民に関する多くの問題が存在しています。こうした問題の多くは、NCLR会員や他のパートナーが日常的に取り組んでいる問題です。住宅供給や教育、健康管理、資産形成、移住、他にも多くの問題があります。

[www.nclr.org](http://www.nclr.org)のサイトに行って、「地域社会に基づく組織のための立法による権利擁護——NCLRツールキット」をダウンロードしてください。

(<http://www.nclr.org/content/publications/download/49474>)

こうした問題について調査する際に助けとなる情報へのリンクをいくつか挙げておきます。移住に関する情報を提供する機関は他にもあります。

移住政策協会(MPI : <http://www.migrationpolicy.org>)

アメリカ移民法財団の移民政策センター(IPC : <http://www.immigrationpolicy.org/index.php?content=home>)

国立移民法センター(NILC : <http://www.nilc.org>) 国立移民フォーラム(NIF : <http://www.immigrationforum.org>)

#### ◆文書化請求

- ・ メディケイド文書化政策に起因する問題  
<http://oversight.house.gov/documents/20070724110408.pdf>
- ・ メディケイド文書化請求に伴う政府説明責任局の費用の調査

<http://oversight.house.gov/documents/20070724110341.pdf>

#### ◆移民がローカル・サービスを利用することを拒否する

- ・ 一般  
[http://www.aifl.org/ipc/2007\\_august\\_perspective.shtml](http://www.aifl.org/ipc/2007_august_perspective.shtml)
- ・ 一般  
[http://www.aifl.org/ipc/spotlight/spotlight\\_aug07.shtml](http://www.aifl.org/ipc/spotlight/spotlight_aug07.shtml)
- ・ 住宅供給 :  
[http://www.aifl.org/ipc/special\\_report/sr\\_sept07.shtml](http://www.aifl.org/ipc/special_report/sr_sept07.shtml)

#### ◆「夢の実現」

- ・ NCLR「夢」実現シート  
<http://www.nclr.org/content/publications/download/43340>
- ・ NILC「夢」実現シート  
[http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/dream\\_basic\\_info\\_0406.pdf](http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/dream_basic_info_0406.pdf)
- ・ 州内出身者用学費についてのNILCの基本的事実  
[http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/in-state\\_tuition\\_basicfacts\\_041706.pdf](http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/in-state_tuition_basicfacts_041706.pdf)
- ・ 「夢の実現」を支援する組織一覧  
<http://democracyinaction.org/dia/organizations/NILC/images/DREAM%20Endorsers.htm>
- ・ 「夢」の経済的利益についてのNILC事実シート  
[http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/dream\\_basic\\_info\\_0406.pdf](http://www.nilc.org/immlawpolicy/DREAM/dream_basic_info_0406.pdf)
- ・ マリー・ゴンザレスに関する資料を読んでください。学校に行きたいと思っている不法滞在の若者や彼らの家族を脅かすような移民政策への影響を理解するのに助ける内容となっています。  
<http://www.visalaw.com/05jun4/10jun405.html> or  
[http://www.communitychange.org/powerofmany/honorees\\_mariegonzalez.php](http://www.communitychange.org/powerofmany/honorees_mariegonzalez.php)

#### ◆運転免許政策

- ・ N C L R 運転免許ツールキット :
- ・ <http://www.nclr.org/content/publications/download/38093>
- ・ テネシー運転免許訓練 :  
[http://www.nilc.org/immspbs/DLs/TN\\_cert\\_lessons\\_learned\\_0605.pdf](http://www.nilc.org/immspbs/DLs/TN_cert_lessons_learned_0605.pdf)
- ・ 警察官からの運転免許サポート :  
[http://www.nilc.org/immspbs/DLs/DL\\_law\\_enfrmnt\\_quotes\\_101404.pdf](http://www.nilc.org/immspbs/DLs/DL_law_enfrmnt_quotes_101404.pdf)
- ・ 宗教的指導者による運転免許サポート :
- ・ [http://www.nilc.org/immspbs/DLs/DLquotes\\_relig\\_leaders\\_120804.pdf](http://www.nilc.org/immspbs/DLs/DLquotes_relig_leaders_120804.pdf)

#### ◆英語のみ

- ・ N C L R 一般概況報告書  
<http://www.nclr.org/content/publications/download/48728>

#### ◆連邦法の専有

- ・ N I L C 一般概況報告書  
[http://www.nilc.org/immlawpolicy/LocalLaw/federalp\\_reemptionfacts\\_2007-06-28.pdf](http://www.nilc.org/immlawpolicy/LocalLaw/federalp_reemptionfacts_2007-06-28.pdf)

#### ◆ヘイト集団および反移民運動

- ・ 南部貧困法センターによる総合的な情報  
<http://www.splcenter.org/intel/intpro.jsp>
- ・ コミュニティ・センターによるヘイト集団の解析  
[http://www.buildingdemocracy.org/Articles/Building\\_Democracy\\_Magazine\\_-\\_January\\_2007/Mapping\\_the\\_New\\_Nativism\\_20070111953](http://www.buildingdemocracy.org/Articles/Building_Democracy_Magazine_-_January_2007/Mapping_the_New_Nativism_20070111953)
- ・ 名誉毀損防止組合による報告書 「標的とされる移民——主流に入り込む過激派のレトリック」  
[http://www.adl.org/civil\\_rights/anti\\_immigrant](http://www.adl.org/civil_rights/anti_immigrant)

#### ◆移民への襲撃

- ・ N C L R およびアーバン・インスティテュートは、子ども達への襲撃の影響の調査研究について連携しています。本報告はN C L R のウェブサイトで見ることができます。  
<http://www.nclr.org/content/publications/detail/49166>
- ・ アメリカ移民弁護士連合は新たなウェブページを開設し、そこでは、職場襲撃や他の実行活動の資料を提供しています。S S A の不一致問題についての有効な情報も提供しています。  
<http://www.aila.org/issues/issue.aspx?docid=21267>
- ・ メリーランドの CASA 「あなたの権利を知る」は、移民の地位に関するものです。  
<http://www.casademaryland.org/raids.pdf>

#### ◆コミュニティへの移民の積極的影響

- ・ 不法滞在移民に関するN C L R による一般的な作り話  
<http://www.nclr.org/content/publications/download/38093>
- ・ ホワイトハウスの経済諮問機関による移民の経済的影響の評価  
[http://www.whitehouse.gov/cea/cea\\_immigration\\_062007.html](http://www.whitehouse.gov/cea/cea_immigration_062007.html)
- ・ 経済成長と移民  
[http://www.aifl.org/ipc/special\\_report/2005\\_bridging.pdf](http://www.aifl.org/ipc/special_report/2005_bridging.pdf)
- ・ 移民によるコミュニティの刷新  
[http://www.aifl.org/ipc/policybrief/policybrief\\_2005\\_lifeline.shtml](http://www.aifl.org/ipc/policybrief/policybrief_2005_lifeline.shtml)
- ・ 移民による経済的利益  
[http://www.aifl.org/ipc/infocus/2006\\_skillswages.shtml](http://www.aifl.org/ipc/infocus/2006_skillswages.shtml)

- ・ 州の移民の影響の概況報告書の例  
<http://www.aifl.org/ipc/factchecks/Georgia.pdf>
- ・ 総合的な概況と論点  
[http://www.nilc.org/immspbs/research/pbimmfacts\\_0704.pdf](http://www.nilc.org/immspbs/research/pbimmfacts_0704.pdf)
- ・ 移民改革の必要性に関するビデオ  
<http://www.aifa.org/content/default.aspx?docid=23349>
- ・ アメリカ合衆国への移民の貢献に関する新たな公共サービスの告知  
<http://www.aifl.org/psa>

#### ◆移民の実施における州警察および地方警察の関与

- ・ N C L R 地方警察の問題の概要  
<http://www.nclr.org/content/publications/download/38093>
- ・ 州警察および地方警察による移民法実施に関する N I F による概況  
<http://www.immigrationforum.org/documents/The>

[Debate/EnforcementLocalPolice/Backgrounder-StateLocalEnforcement.pdf](http://www.nclr.org/content/resources/detail/41508)

- ・ N C L R 州警察および地方警察の移民法実施ツールキット  
<http://www.nclr.org/content/resources/detail/41508>

#### ◆ソーシャルセキュリティーNo-Match レター

- ・ N I L C ツールキット  
[http://www.nilc.org/immsemplymnt/SSA-NM\\_Toolkit/index.htm](http://www.nilc.org/immsemplymnt/SSA-NM_Toolkit/index.htm)

#### ◆その他

- ・ 戦略的な企画や掲示板の発展、その他資料の組織的な開発に関するツールのための「新興ラテンアメリカ人社会」のウェブサイトを見てください。  
<http://www.nclr.org/content/programs/detail/38693>



# ヘイトを意味する隠語

## 移民論争からヘイトを排除する会話を企画する

### 議論を組織する

- あなたは、家族や友人との会話を企画したり、地域の組織や集会、親の会、学校、ブッククラブと連絡を取ったりして、彼らと共に議論を主催することができます。
- 寛容な社会を強固にすることに關心もっていること、人々が複雑な問題について意味のある建設的な議論をするのを助けるようなツールを作っていることを彼らに知ってもらいましょう。
- このことは、移民問題についての見解を合意に持っていくことではありません。そうではなくて、真の解決を合意するための可能性を妨げるような隠語を特定し、私たちの社会や国家を脅かすような作り話や誤った情報を特定することを学ぶことです。

### ツール

#### ◆ビデオ

次に挙げるショートビデオのどれか一つを鑑賞する機会を企画し、その後、議論してください。

- 「**アメリカの移民の遺産**」我が国の旧移民への理解と、彼らのコミュニティへの対処についての概略。「公民権に関する代表者会議」(LCCR)(注2)のウェイデ・ネンダーソンがナレーションを務めている。
- 「**ヘイトを意味する隠語**」根底にある人種差別的および文化的恐怖と偏見を表現する際に使われる言葉やメッセージについての概略。「名誉毀損防止組

合」(ADL)(注3)のステイシー・バーデットがナレーションを務めている。

- 「**ペールの後ろ**」南部貧困法センターが、多くの反移民グループと白人至上主義とヘイトとの関係を調査したものの概要。SPLCのヘイディ・ペイリッヒがナレーションを務めている。

(注2) LCCRは、アメリカ国内で最も古く、最も大きく、最も多様な公民権・市民権の連合であり、国内のあらゆる人の基本的人権の擁護と発展に寄与している。

(注3) ADLは、アメリカ合衆国と海外におけるあらゆる形態の偏見と闘っている。ADLの目的は、あらゆる市民の正当性と公正な待遇を守り、差別を終焉させることである。

#### ◆議論のきっかけ

##### 「アメリカの移民の遺産」

- 今日起こっていることと、移民集団が過去に扱われていた方法との間に、類似性がありますか？
- 相違は何ですか？
- 移民集団に共通点はありますか？ 彼らについて何と言われていますか？
- インターネットやテレビといったテクノロジーは、偏見や恐怖を伝達する方法をどのように変えましたか？
- アメリカは、過去において移民についてどんな誤りをおかしましたか？
- 今日、どんな誤りが起こっていますか？
- このような状況に、私たちはどう対処すべきだと考えていますか？

「近隣の人を動物のようだとか人間以下だと思っているような人や、学校の子どもたちに教える時には、隣人が権利を制限されていて、ヘイトと憎悪の標的になっていることについて考えるよう、彼らを導いてください。」

ADL、ステイシー・バーデット

### 「ヘイトを意味する隠語」

- ・ 過去において、異なる集団を不当に扱うことを正当化するために、どんな言葉やレッテルが使われてきましたか？
- ・ 移民をめぐる論争において、これまでにどのような隠語を耳にしたことがありますか？
- ・ 今日、こうした言葉はどのように利用されていますか？
- ・ そうした言葉は、この問題についてのあなたの感情にどう影響していますか？
- ・ そうした言葉は、移民についてのあなたの感情にどう影響していますか？
- ・ あなたのコミュニティにおいて、メディアがこうしたことを報道するのを視聴したことがありますか？
- ・ それは一つか二つの番組か、あるいはあちこちで報道されていますか？
- ・ 私たちは過去から何を学ぶことができますか？今日の社会に類似性がありますか？
- ・ このようなレッテル貼りや隠語がもたらすものは何ですか？
- ・ それは、私たちのコミュニティにどんな影響を及ぼしますか？
- ・ それは、真の解決に至る可能性に対してどんな影響を及ぼしますか？

### 「ベールの彼方に」

- ・ (ヘイト) 集団がテレビやラジオ、公開の場で議論しているのを、見たり聞いたりしたことがありますか？
- ・ 彼らについて、あなたはどのように思いましたか？
- ・ 彼らは、どのように自己紹介していましたか？
- ・ 過去に白人至上主義と関係していたことについて、誰かが質問をしましたか？
- ・ トーク番組の司会やジャーナリストは、彼らの言葉を繰り返していましたか？
- ・ あなたの地域の政治家の誰かが参加していますか？
- ・ 彼らは、「名誉毀損防止同盟」が特定している隠語を使用しましたか？
- ・ このことに対処するために、どんなことをすべきだとあなたは考えますか？

◆寛容について話し、ヘイトを妨げることについて、さらに資料と情報を得るために、〇〇あるいはSPLCのサイトを見てください。これらのサイトには、教師や親、コミュニティ・グループのための豊富な資料があります。

◆会話を企画する際のさらなるアイデアとして、ライツ・ワーキング・グループの「1000の会話の夜」があります。